

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

発言者	会議の概要
総務課長	<p>1 開会</p> <p>それでは、第6回小鹿野町政策審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日の会議は萩原委員より欠席連絡がありました。</p> <p>なお、本日の傍聴希望者は3名です。</p> <p>それでは、はじめに小松会長よりあいさつを申し上げます。</p>
小松会長	<p>2 あいさつ</p> <p>(会長あいさつ)</p>
総務課長	<p>続きまして、小鹿野町長 森真太郎よりあいさつを申し上げます。</p>
町長	<p>(町長あいさつ)</p>
総務課長	<p>次に議題に入りたいと思います。</p> <p>議長につきましては、小鹿野町政策審議会条例第6条の規定により、小松会長へお願いしたいと思います。</p> <p>それでは小松会長よろしくお願いいたします。</p>
小松会長	<p>3 議事</p> <p>それでは議長ということで議事を進行させていただきます。</p>
小松会長	<p>(1) 会議録署名委員の指名について</p> <p>それでは、議題(1)会議録署名委員の指名についてですが、こちらにつきましては吉田委員、黒澤委員を指名します。</p> <p>(はいの声あり)</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
小松会長	<p>(2) 第5回会議録について</p> <p>次に、第5回会議録についてですが、開催通知と一緒に第5回会議録を送付しましたが、記載内容、誤字等がございましたら、ご指摘をお願いします。</p> <p>(意見なし)</p> <p>これで第5回会議録を確定します。</p>
小松会長	<p>(3) 提案についての意見交換</p> <p>次に、委員からの提案についてを前回から引き続き行いたいと思います。</p> <p>前回審議いただきました、小鹿野町振興公社の株式会社への組織変更について、町からの説明をいただきたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
おもてなし課長	<p>小鹿野町振興公社は、一般財団法人であり、公社定款の中に特産品の製造販売をし、住民生活の安定と地域社会の発展に寄与することを目的とし、必要な事業を行うとされているので、営利事業を行うことは今のままでも可能であります。</p> <p>しかし、公社の現状は、国民宿舎「両神荘」をはじめ、両神温泉薬師の湯、地域資源活用センターや両神農林産物直売所など町営施設の運営管理を受託し、町では、各施設に従事している職員等の人件費を委託料として支払っているのが実態です、そのため、事業を行う独立した組織とは言いがたいものです。</p> <p>また、事務局についても町の職員が一部職務免除で従事するなど、独立しておらず、</p>

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>経営や人材の確保の観点からも公社組織の改革は必要です。</p> <p>まずは、一般財団法人 小鹿野町振興公社の独立化を図り、町営施設の指定管理者へ移行することを目指していくこと、当然ながら、公社の現状分析や課題の洗い出しを行い、特に、経営等に優れた人材を確保することが重要であると考えております。</p> <p>また、公社担当のおもてなし課では、総合政策課とともに、去る10月5日に国民宿舎両神荘の「経営戦略」仕様の件のほか、振興公社の総合商社化、第三セクターの設立などを含めまして、町と包括協定を結びました埼玉りそな銀行・地域ビジネス部・プロジェクト開発推進室の担当の方にご相談させていただいているところです。</p>
小松会長	町側の検討結果につきまして、何か質問、ご意見等ありますか。
宮林委員	<p>今まで公社等を見てきましたが、自力でやっていこうというところは少なく、どこかに頼ってしまい、それが経営のまんねり化に繋がってしまっています。今地方創生の中でDMOという組織を作りなさいという話があり、特に観光のスタイルにするには行政、観光協会、商工会、それから今まである会を総ざらいして、企画検討委員会みたいなものを創り、それぞれの分野で短・長期計画を作り、それを点検しながら仕組みを構築し進めていく方法もあります。新しく作る会社へ経営ノウハウを入れないと、同じことの繰り返しになってしまうということが一つと、あとは議会との関係が生じますので、ある程度独立した組織の構築が必要となってきます。そうしますと、今の公社だけではなく多様なところを検討し、総合的なセクター(プラットホーム)を組織して、町の資源と方向性について、営業の分野も必要であると思いますが、そして展開していく必要があると思う。</p> <p>今の方向性だけでなく、もう一歩進んだ方向が何か必要ではないかと思う。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。他に何かありますか。</p> <p>振興公社の評議委員を何年かやったが、話は聞くが私たちの意見を具体化することは、ほとんどなかった。今回の審議会で宮林委員からの提案で総合商社化の提案があったので、良い機会ですので、もう一度今のままで良いのか検討してもらいたい。</p> <p>先程の意見では投資がないので、投資して新しい利益を生むような検討をしていただきたい。次回審議会までに、役場内で検討をお願いします。</p> <p>それでは前回に引き続き審議を続けたいと思います。今日は観光、その他の提案について各委員の補足説明をお願いします。</p> <p>それでは観光の振興について今井委員をお願いします。</p>
今井職務代理者	<p>今日おもてなし観光公社の関係者の講演を聞き、また西武鉄道が秩父の観光を本腰を入れてやっていただいているので、町としても観光客に対してもっとPRをしていただきたい。ダリア園について、町も協力体制を強化していただき、投げやりのではなくバックアップ体制を整えてもらいたい。今両神庁舎からダリア園はバスでの送迎を行っていますが、駐車場係員と観光客でトラブルがあったようなので、目を配っていただきたい。</p>
小松会長	事務局で何か聞いて置きたいことはありますか。
おもてなし課長	今のお話の件は確認させていただきます。

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

町長	ダリア園の関係ですが、地域おこし協力隊1名を投入しており、お手伝い等一生懸命やらせていただいております。当然職員も色々な面で配慮しています。駐車場が十分ではないので、そこは検討していきたいと思っています。
小松会長	次にオフロードバイク場について、吉田委員お願いします。
吉田委員	<p>ウェルカムライダーズおがのの代表を務めている関係で、この提案をさせていただきました。提案のあと色々な動きあり、レースを管轄している組織の代表者が、小鹿野町を訪れましたので町を案内しました。話の中でレースとしてやるには相当な規模(スペース)が必要である。いくつか候補地を見ていただいたが、かなり設備の整備が必要となり、さらにそれをどこが経営するのかという問題が必ず生じる。</p> <p>オフロードにもいくつかの種類があり、ちょっとしたコースであれば可能なところは幾つかあるという話はいただいた。騒音、アクセス、設備とかの問題はありますが、可能性としてはものすごく感じたというお話をいただきました。小鹿野町にヨットハーバーのような、バイクハーバーを創り駐輪しておき、自分の時間が出来た時に乗りに来ていただく。それが滞在型の観光に繋がっていくのではないかと。オフロードバイク場では限られた話になってしまうが、バイクに優しいまちになっていけば良いと思う。</p> <p>インバウンドで外国から来た人がレンタルバイクを利用し、横浜から小鹿野まで案内するというのを過去に1度やっている。オフロードバイク場の括りになっているが、インバウンドを含めた集客に繋がれば良いのではないかと。</p>
小松会長	何か質問等ありますか。次に産業遺産について続けて吉田委員お願いします。
吉田委員	<p>今秩父はジオパークという事でお客さんが増えています。小鹿野町にはようばけをはじめ、幾つかジオの資産があります。金山は秩父市ですが、それを運ぶための索道が通っていた遺産がありますので、こうしたものを紹介していくと、数は限られるが興味を持たれる方は沢山いるのではないかと思います。私たちが金山の会で語る会を催した時、インターネットを見られて来ていただいたが、話を聞くとその人達は小鹿野町に結構来ているようである。普段から来られている人達が情報を得られる施設がひつようだと思っています。</p> <p>私達の年代では(三山)納宮から三峰口にかけて索道を利用していたのを知っているが、年代が下がるとあった事さえ知らない。金山の鉱石は日本の産業の一助になっていたのは間違いない。かつ、それに携わっていた人達の本人・家族が秩父地域には多数住んでいる。そうした人達が小鹿野町、秩父地域に住んでいるのは、金山があったからこそでありますので、それを検証していくことにより、産業遺産の検証、研究に繋がっていけば良いかと思う。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。溪流の活用ということで黒澤委員お願いします。</p> <p>黒澤委員は前回欠席でしたので、農業体験・農泊も含めお願いします。</p>
黒澤委員	私は、まちづくりで景観の整備ということで発言させていただきました。町を見渡すと耕作放棄地等が沢山見当たる。これをただ整備してくれと言っても、誰も草刈もしてくれないと思うので、何か目的を持って土地の利用をしてもらいたい。農地は農地として適切に使ってもらいたいです。農作物の販路がないと作っても売れないので、そういっ

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>たところを整備していきたいと思い提案させていただきました。薬師の湯の販売所に私も時々出荷しますが、毎年お客が減っている状況です。悪いサイクルに陥っている感じがします。手直しをして集客力のある販売所にしていかないと、生産者もいなくなってしまうと思います。</p> <p>産業で農業体験・農泊の推進ですが、国も推進している事ですので、出来る事からすぐにやるというふうに思っていますので、こういった事からPRしていき出来る事から始めるのが大事ではないかと思う。町民が沢山参加できる政策の方が、長期的に継続性があると思う。農業体験については教育の一環として、都内の小・中学校へアプローチできないかと思っています。</p> <p>観光で溪流の活用という事で、溪流は町の観光資源の一つと思っていますので、観光の目玉が出来ないかと思い提案させていただきました。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。何か質問等ありますか。</p> <p>次に、グローバル小鹿野について宮本委員お願いします。</p>
宮本委員	<p>2年前にインバウンドの関係で、埼玉県観光課からの依頼でサンフランシスコの出展へ行ってきました。それから、インバウンドが向いているかと思い進めてきましたが、PRには情報発信が大事でありますので、町の良いところを見つけ、不可価値をつけて発信していければと思う。埼玉県の動画では、有名女優を使用して秩父地域をコース設定しPRしている。6月以降で数多くの国から来ていただいている。これは、西武鉄道等のPR動画に使われている影響であると思う。お客様は動画のストーリーを基に行動を行いたくなる。地域の名所を紹介しても、既に行動予定があるため当日紹介しても行かない。やはり有名女優等をお願いするには予算がかなりかかるので、お客さんの入湯税を観光協会、商工会等に還元してもらいタレントを使ったPR動画を制作出来れば良いのではないかと。映像を各国で流していただくだけで、多くの国からお客さんが来ていただけるので是非取り組んでもらいたい。</p> <p>もう一つ外国の方はクレジットカードの利用が多いので、道の駅とか公共施設が率先してカード利用が出来るようにしていただきたい。手数料、設置費用等がかかるが、投資だと思い取り組んでいただきたい。</p>
小松会長	<p>クレジットカードはどのくらいの投資が必要ですか。</p>
塩田オブザーバー	<p>基本的に設置費用は、年間利用金額に応じて手数料がかかると思う。ただ、問題なのはカード会社が色々あり、どのカードを使用するかによってまたコストがかかります。その辺を今一つのプラットフォームにするように開発をしていますので、追ってご案内させていただきます。それほど、初期投資はかかりません。</p>
小松会長	<p>続きまして山口委員お願いします。</p>
山口委員	<p>秩父の観光客が900万人と言われていて、600万人が秩父で300万人が長瀨ではないかと思っています。900万人が来ていて、その何%が小鹿野に来るかが問題である。私は小鹿野に来た方が、時間があれば秩父に回るようにならないかと思っています。</p> <p>ある観光サイトで秩父20選などをみると、小鹿野では氷柱と、ようばけ・化石館しか紹介されていない状況です。秩父の魅力ある宿ではトップが宮本荘で、19位が須崎旅</p>

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>館が紹介されていました。どのようにしたら、小鹿野に来てもらえるかが最大の問題であると思う。来てもらうためのポイントとしては、小鹿野は歌舞伎の町であると自負していますので、歌舞伎連合、太鼓連合等多数あり、郷土芸能関係の団体が合わせると50位の団体がある。それらの団体が土・日を利用して出演してもらえば目玉ができるので、それを観て他の名所を回ってもらえれば良いのではないかと思います。建物については、三山地区にある古鷹神社の舞台小屋が最適ではないか。環境も良く宮沢賢治の探訪した場所も近くにあり、駐車場も整っている。秩父地域は首都圏から100km圏域のため、観光バスの運転手が1名で来られる場所であり人気が出ている。歌舞伎、神楽、獅子舞等で核を作り、観光会社とタイアップ出来れば良いのではないかと思います。</p>
小松会長	何か質問等ありますか。続きまして町の宝の展示についてお願いします。
山口委員	この町は昭和が残っている町であり、町の宝がいっぱいある。体育館いっぱいにある産業遺産等いっぱいある。郷土玩具等があり宝の持ち腐れにならないよう展示を希望しています。その他色々多くの宝が多くあるので、廃校した学校の教室毎に展示し、一つはスクリーンを使い常時歌舞伎等が見られる状態になれば良いのではないかと思います。
小松会長	何か質問等ありますか。続きまして観光の活性化について須崎委員お願いします。
須崎委員	人口減少が進んでいる中で、関係人口、交流人口を増やしていくため、観光を活性化させたら良いのではないかと思います。農作物を宿でPRしていくのも楽しみであると思う。また、町の文化等良いところを紹介していくのも宿の役割かと感じています。やはり山口委員のいうように小鹿野は歌舞伎だと思いますので、推し進めていただきたい。バイクのお客様も遠くから来られる方もいて、趣味がお客様を連れて来ると感じていますので、こちらも力を入れていただきたい。中学生の授業で町に何があれば良いかを考える時間を取っていただいているので、中学生のおもしろい発想をしていただくので、学校との関係も作れるので良いことだと思います。
小松会長	ありがとうございました。何か質問等ありますか。 前任の山本委員の提案について、塩田オブザーバーをお願いします。
塩田オブザーバー	私も宮本委員の言っているビジュアル化をしていくことが良いのではないかと思います。農業との連携ということであれば、宿の人達が農業、溪流とかを活用したプログラムをつくり宿泊してもらい、溪流で釣った魚を調理してもらうとか、農業体験で収穫した野菜をそのまま調理してもらい提供することにより、お客様はSNSで拡散していただけたらと思う。PRとしての費用もあまりかけずにできるのではないかと。インバウンドを取り込むとすれば、季節ごとに町中の宿に宿泊したような動画を作り、流していただく戦略をしていけば観光産業としては面白くなっていくかと思う。その先に小鹿野総合商社のようなものができれば、自助が生まれ職が生まれ人口減少も止まり、流入もあり、高循環になってくれば良いと思う。
小松会長	これで観光のところは補足説明が終わりまいたので、傍聴者の方でご意見がありましたら参考に聞かせていただきたい。
傍聴者1	お話に出ている歌舞伎ですが、国際貢献までして国指定の文化財になっていないの

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>がとても寂しいです。肩書が必要ですから歌舞伎については国指定を目指してもらいたいと思います。目指すなら歌舞伎会館も必要だと思いますので、それを現役場の場所に造っていただき、歌舞伎会館を中心に路地を一周回ってきて楽しめる。観光と結び付け一つのランドマークを作っていただきたい。小鹿野町には鉄道の駅がありませんので、秩父の駅から定期的な観光バスを走らせて、尾の内溪谷、ダリア園等を回り旅館に宿泊するようなコースを設け、都会の人が小鹿野を訪れ易い環境を整えていただきたい。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。その他ありますか。</p>
傍聴者2	<p>自宅の周りを自分で考え動いてきました。結局一番良いのは集客においては、横瀬町長、長瀬町長等へ話しましたが、良い水を手放したので140号であれば長瀬町、299号であれば横瀬町に来た観光客を何とか小鹿野町へまわしていただく努力をしてくださいとお願ひした。デパートでいう噴水効果ですが、長瀬町まで来た観光客を小鹿野町まで押し上げていただきたい。また上野村、神流町まで行き、恐竜センターは年間3万6千人から4万に来るらしいです。そちらの観光客も299号を通りこちらにまわしてもらえないかとお願ひもした。直談判で群馬県、埼玉県の両知事にも了解をもらっている、そういう話も非常に通し易い。会議の中で印象に残ったのが公務員あがりと役者くずれは使えないという話がありましたが、まさにその通りだと思います。なぜかという公務員は知識はあるが知恵がない。一般経営者と違い責任を取るという覚悟がない。その違いが、危険を冒してまでもやらない。トップが腹を決めてやってもらいたい。考えを変えてリーダーの本気度をアピールすれば、人と金は集まってくると思う。山口委員の言うとおりの小鹿野町は宝の山であるので、真剣に取り組んでももらいたい。</p>
小松会長	<p>その他はありますか。時間が経過していますので要約してお願いします。</p>
傍聴者3	<p>私は農業をやっています、今も続けています。これからの小鹿野町がどうなるかを考えていただいていると思います。一番に思うのがどれだけ、これから家族が代を続けていけるのか。どうしてかという努力してきたことを体験できないので、引き継ぐことができません。こういう時代がきたからこうなったのだと思います。私は親の教育がだめなのか、それとも文科省の教育のやり方が悪いのか、そういったことにも踏み込んでいって、最後は人間の生きる思想を前提にした教育ができていないからではないかと思っています。そういう事を基本として考えながら、町おこしをしていかない限りうまくいかない。先程から話が出ているように、地元で作った物に値段を付けて自分達で売のような、行政の組織になつていかないと望みがなくなってくると考えました。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。観光は以上で終了します。 次にその他の分野で、産婦人科の整備について今井委員お願いします。</p>
今井職務代理者	<p>小鹿野町においても産婦人科がない。私の会社にも独身者が数名いますが、産婦人科のない町では結婚できないと言われる。町長に努力していただき産婦人科の医院を整備していただきたい。身に染みて皆さんの意見ですので、町も一生懸命誘致を進めていただければありがたい。</p>
小松会長	<p>町の良さを活かして食べられる町を創っていただきたい。歌舞伎のプロをつくり生活で</p>

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>できれば観光にも繋がってくる。</p> <p>観光で小鹿野を知ってもらい、I・Uターンで定住していただくのが有効な施策ではないかと思う。</p>
宮林委員	<p>観光はネットです。大学の入試もパンフレットではなくネットです。</p> <p>外国の人達には歴史は関係ありません。そこに行ったらいつ、何が出来るかを知らせれば必ず訪れてくれる。</p>
山口委員	<p>今の時代は(ブーム)化けてしまう。小鹿野も化ける要素は十分である。</p>
宮林委員	<p>発信する方法を考えれば、かなり寄ってくると思う。</p>
小松会長	<p>それでは廃校を利用したショッピングモールの説明を塩田さんお願いします。</p>
塩田オブザーバー	<p>生産人口を呼び込むためには働く場所が必要です。例えば廃校になった中学校の体育館で歌舞伎を上演し、校舎にショッピングモールを誘致し、歌舞伎に関わらずオートバイ関連でも良いのではないかと。民間の業者がショップを開き、町には施設利用が入り、雇用が生まれれば空き施設の利活用も図れる。</p>
事務局	<p>本日急遽欠席されました、萩原委員から提案のありました、シティプロモーションについて補足説明をいただきましたので、報告させていただきます。</p> <p>廃校舎は、各地で活用事例があり積極的に検討すべきと思います。</p> <p>事例として文部科学省が「廃校リニューアル50選」を選んでいます。</p> <p>例えば、委員会でも提案のあった工房村を廃校で展開するなどが考えられます。</p> <p>工房村は、群馬県みなかみ町のたくみの里が有名ですが、まちなみに加え工房の一定の数がないと魅力がでないので、学校の教室などを使って小さく多種の店が集まっているように造ることは可能かと思えます。</p> <p>また、廃校の敷地と校舎の改修・新築を許して、私立の学校を誘致することも考えられます。</p> <p>自然環境のよいところでの寄宿制の学校を開校したい学校法人は多いのですが、あまり地方だと、教職員が集まらないとの課題があるので、「ちかいなか」として小鹿野は魅力があると思います。</p> <p>国際バカロレアの認定校が埼玉県には2校(昌平中学校(加須市)、筑波大学附属坂戸高等学校)しかないので、そうした学校が誘致できれば人気ができるかと思えます。</p> <p>観光的なキャンペーンは、2020年に花園インターにアウトレットが開業し、花園インターから群馬方面でなく秩父方面にいかにか人の流れをつくるかが課題となり、花園インターから秩父と小鹿野は同じ時間ということで、アピールが可能ですので、その時を目指して、観光客の誘致策を今から考えておくことが望まれます。</p> <p>また、三峰口駅周辺にバンジージャンプできる施設の開設が報道されていますが、三峰口ー両神村ー小鹿野ー秩父をぐるっと回る形のコースの魅力を発信することも必要と思います。</p> <p>ちなみに、三峰口から小鹿野町役場と秩父市役所はほぼ自動車で約20分と同じ時間でいけるということも強調しておいていいと思います。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。それでは、中間答申が来月になっておりますが、前回と今回の</p>

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>提案を踏まえ事務局で案を作成し、次回検討したいと思います。</p> <p>中間答申に向けて何か意見等ありましたら、委員から発言をお願いします。</p>
宮林委員	<p>色々と観光に対する意見がありました。色々な意見が総合化して一本になるものと、一本のものが伸びて観光地化すると両方あると思う。小鹿野の場合は資源が森林、川など自然環境と、伝統文化の二通りあるので二通りを融合するのが良いと思う。そのためには将来観光税が導入されたら、それをベースに良い観光地を創っていくというような方向性が見えています。そのためには景観が必要であるので、今もっているたまたまいを幾つかピックアップして、そこを回れるようなコースを遊歩道などで結ぶような仕組みを構築していけば良いかと思う。テーマを一つしぼり、皆さんの意見を集約し、運営論を総合株式会社に位置付け、動かすという仕組みをつくってはどうか。</p> <p>もう一つは、森林環境税が入ってきます。首都圏にも人口割で多くのお金が入っていくが、上流域の森林を守るために使うお金なので、下流域のお金を上流域にもってくるのが大事ではないか。そのためには、小鹿野は山を町が一体管理できる体制を取っていけば、木材産業が栄えてくるので、集めるのが大事ではないか。農地にしても耕作放棄地を集めて総合商社で割り付けをしていく。あらゆるものを再点検して、再仕組みをしていく。これが林業、農業、観光の仕組みを揃えると魅力的なところだと思う。</p> <p>車を使えば2時間くらいで来られる、こんなところはなかなかありません。しかも、花園インターを降りると景観がとても良く、紅葉や新緑の時期には人を呼べる要素を持っている。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。その他何かありますか。</p>
吉田委員	<p>今日皆さんの話の中に、情報発信、インターネットを使ったPRが頻繁に出てきましたが、その通りだと思います。しかし、一つのイメージ、テーマにまとめあげていく作業をどこかでやらないと、ばらばらになってしまう。まとめるところでは、相当なノウハウ、発想をもった人達が当たらないとうまくいかない。小鹿野に入ってくると、花と歌舞伎と名水のまちという看板が立っているが、個々の情報発信が出来ていない。町の職員は町のセールスマンだと思っているので、問合せに対応出来るバックデータを持つべきである。町民も誰もが問合せ対応出来るためには、町のイメージがなくては不可能ではないか。町民と観光客が会話の出来る町になれば良いと思います。町をPRしていくことは大事な事であり、発信するコンテンツの整理が絶対的に必要である。PR方法は完璧なものではなく、ちょっと含みを持たせ、行ってみたいくなるようなものが良い。ただし、リアルタイムな情報も必要ですので、映像を流せば説明も必要なく、PR効果は大きいのではないかと。</p> <p>小鹿野のとしてテーマ・イメージの方向性を、ある程度決めておかないと、曖昧なものになってしまう気がします。</p>
小松会長	<p>ありがとうございました。その他はありますか。</p> <p>私からですが、長期投資は町がやる。短期投資は民間がやるのが、まちづくりの基本であると思う。長期投資は回収が困難なもの、今まで出てきた観光の話は短期投資であると思う。この立ち上げをやるには民間投資をお願いしていくのが一番良いのでは</p>

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

	<p>ないか。町の企業、町外への流出者等を含め投資を依頼し、見返りは町の発展という趣旨で募集をかけていくのは一つの案であると思う。</p> <p>長期投資では、中心市街地では満足に買い物ができない状況であるので、長期的に住もうとする若い人達が、その気にならないと思う。長期的にI・U・Jターン者、災害対策を含めたコンパクトシティの思想を入れた、まちづくりを町の一つの課題としてやってもらいたい。宮林委員の提案のあった、総合商社化で観光分野の提案はかなり消化できるのではないかと考える。この二つを大きな柱にして、長期的に何をやらなくてはならないか、観光を含めた農業の施策を宮林委員の提案に組み込んでいけば、職業としての農業が生まれてくるのではないか。</p> <p>そのためには、現在の公社の形態では困難ではないか。</p> <p>以上のような事を含め、次回開催通知に併せ中間答申案を送付しますので、意見がありましたら事務局へ連絡していただき、次回会議で答申できますよう協力をお願いします。</p>
小松会長	次回日程についてお願いします。
事務局	次回は11月20日(火)14時からを予定します。
小松会長	その他について、何かありますか。
総務課長	庁舎整備について説明会を実施しましたので、結果につきまして委員の皆さんへ報告させていただきます。
事務局	(資料に基づき説明)
小松会長	ご質問等何かありますか。
吉田委員	資料がところどころ黒塗りされていますが、説明をお願いします。
事務局	黒塗りの部分につきましては、個人の名称が入っております。
吉田委員	分かりました。
小松会長	私は考え方として、住民の意見を聴くことは良い事だが、町民の意見は全人口からする限定されている。説明会への100名の参加者が町民の意見と捉えるのは危険ではないか。町民の意見を聞く場合は、今までの財産、文化等を他に売却するとか、町村が合併などは住民投票になじむと思うが、水道統合は水利権を移行することだったので、住民の意見を聞く事は重要であったが、庁舎整備は町の経営に関わる事なので、町長と議会が全責任のうえで進めていただきたい。参考意見として住民の意見を聴く事は大事だが、そういう形でないと、危険ではないかと思う。議会が町民の声の代表であるので、議会で検討してもらいたい。私の参考意見として付け加えたい。
町長	会長のおっしゃる通りであります。私も参考意見として捉え、最終的には町長と議会でしっかり決断をしていきたいと思っています。今日も午前中全員協議会を実施しまして白熱した議論を行いました。結論は出ておりませんが、早い時期に結論を出せるよう議会と進めてまいります。
山口委員	庁舎整備は職員に任せれば良いのではないか。町民の使い勝手の良い庁舎にできれば良いと思う。庁舎整備以外の町政にしっかり取り組んでいただきたい。

小鹿野町政策審議会 会議録 (第6回)

町長	町の課題は庁舎整備以外に多々ありますので、そうしていきたいですが、前町長からの宿題でもありますので、しっかり造っていかないとまずいと思います。手順を踏んで進めたいと思いますが、最終的には町長(職員も含めた)と議会で決定していきたいと思っております。
総務課長	先程日程を決めていただきましたが、町長が11月20日ですと秩父開発機構の取締役会が入っていましたので、11月21日(水)に変更したいと思います。
小松会長	次回開催を11月21日(水)14時からに変更します。 それでは、議事が終了しましたので議長の座を降ろさせていただきます。
総務課長	長時間にわたりまして、慎重ご審議いただきまして大変ありがとうございました。 以上で本日の会議を終了させていただきます。大変ご苦勞様でした。